

## あなたの地域でも「ふれあい交流」をはじめてみませんか？

福智町の高齢化率は、4月現在28.3%になりました。年々少子高齢化や核家族化が進み、地域での人々のふれあいや近隣とのかかわりあいの希薄化が進んできています。住みなれたところで住民同士でたすけあい、安心して暮らせる地域をつくるために、地域での交流をはじめてみませんか？



方城8区(草場) ふれあい交流

ふれあい交流では、毎月1回地域の公民館や集会所を利用して、主に60歳以上の方が集まり健康体操や研修会、レクリエーションなどをとおして交流を楽しんでいます。

ふれあい交流の内容は、世話を中心として地域の皆さんで話し合いながら決めていきます。また役場もしくは社協から担当者が1名つき、その運営をサポートしていきます。

ふれあい交流は、年々徐々に増えていき、現在では福智町の51ヵ所で開催されています。昨年度は4ヵ所（金田9区、赤池3区、赤池18区、赤池27区）でふれあい交流が始まりました。

ふれあい交流に関するお問い合わせは、  
社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:22-3778  
人権同和対策課（ほのぼの館）TEL:22-6290

← 今年度、福岡県立大学の学生が実習の一環として18ヵ所のふれあい交流に入り、「転倒予防教室」をおこなっています。

## 災害ボランティア登録者・登録団体募集中

福智町内もしくは近隣市町村で大災害が発生し、災害ボランティアセンターが立ち上がった際に、センターのスタッフとして、また支援活動のボランティアとして、活動いただける方の登録を募集しています。事前にボランティアとして登録していただくことで、災害ボランティアに関する知識や情報を提供し、また災害ボランティア必要時には迅速な対応ができるよう連絡体制等の整備を図ります。

### 【登録の条件】

福智町に在住、もしくは福智町に勤務している方。個人でも団体でも登録が可能です。資格などは特に必要ありませんが、登録時に満18歳以上の方に限ります。登録申込書は福智町社会福祉協議会に置いています。またホームページでも入手することができます。

詳しくは地域福祉課（22-3778）まで

## 使用済み切手でアジアの子どもたちの命を救おう 社会福祉協議会では使用済み切手を集めています



集められた使用済み切手は日本キリスト教海外医療協力会に送っています。会では1960年よりアジアを中心とする医療に恵まれない地域に医療従事者を派遣し、アジアの人々の健康づくりに協力しています。また各国で医療従事者を目指す人々の援助も続けています。



- ・切手の種類は問いません。普通の82円切手でもOKです。
- ・切手のまわりは5mm～1cmはなして切り取ってください。

各団体や企業から寄せられた約18kg（段ボール1箱分）の使用済み切手を6月9日に郵送しました。

使用済み切手がありましたら、金田社会福祉センターまでお持ちください。